

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	小松寺土地区画整理事業特別会計繰出金						担当部	都市建設部							
	会計区分	小松寺区画整理事業特別会計			事業類型	施設整備系		担当課	区画整理課							
	事業期間	平成12年度以前			～	平成24年度			担当係	庶務係						
	総合計画 分野別計 画	主目的	5 都市基盤		22 市街地整備		2 土地区画整理事業を推進する									
		副目的	22-3		22-4											
	予算区分	款	2		項	1		目	1		大	2		中	1	
	根拠法令・個別計画	土地区画整理法、尾張都市計画事業小牧小松寺区画整理事業計画														
	実施・運営 方法	<input type="radio"/> 市が直接実施・運営				地域住民組織		<input type="radio"/> 一部又は全部委託								
		指定管理・外郭団体				名称:										
		NPO・その他				名称:										
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	区画整理区域内の土地権利者及び周辺住民のため、公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図り、健全な市街地を整備する。															
内容 (手段)	土地区画整理法に基づき、都市計画道路及び区画道路を配置・整備する。また、公園、緑地及び調整池等も一体的に整備する。 平成22年度は、補償交渉が難航している補償相手と継続的に折衝を行った。また、造成工事、道路維持工事等に係る現場の確認、設計、監理監督業務を行った。															
受益者負担	有	内容	土地の減歩(減歩率:17.64%)													

			単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額	
	コスト	直接経費		千円	98,796	121,369	189,264
費用		正職員	従事者数	人	2.10	1.90	2.30
			人件費	千円	11,266	10,193	12,339
その他職員		従事者数	人	0.00	0.00	0.00	
		人件費	千円	0	0	0	
費用合計		千円	110,062	131,562	201,603		
対前年比		%		119.5			
財源	一般財源		千円	23,000	99,542	187,458	
	国・県支出金		千円	0	0	0	
	その他財源		千円	87,062	32,020	14,145	

業 績	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		道路整備延長(単年)	m	目標		31	0	40
				実績		0	0	
		建物補償件数(単年)	件	目標		3	0	0
				実績		0	0	
			目標					
			実績					
	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
		道路整備延長(累計)	m	目標		13,598	13,567	13,607
				実績		13,567	13,567	
			目標					
			実績					

事業の自己評価 (一次評価)	事業目的の達成状況	平成22年度は、補償交渉が難航している補償相手と継続的に交渉を進めたが、建物移転補償契約には至らなかった。結果、事業計画上の道路整備延長14,465.5mに対して平成22年度末の道路整備率は、前年度同様、13,567mで約94%。				
	事業を廃止・休止したときの影響	道路、公園等の公共施設と宅地整備を総合的に行う区画整理事業が事業途中で廃止・休止となった場合、これまでに土地利用を制限してきたことや、その他不利益を地区内権利者に与えることになるため損害賠償が想定される。また、都市計画法、土地区画整理法に基づいて決定された、都市計画決定、仮換地指定、事業計画等の取消は、現実的に困難である。よって、事業の早期完了を目指し、安全安心なまちづくりのため土地区画整理事業を継続的に進めていく必要がある。				
	判定	B	市が実施(改善が必要)			
	判定理由	補償交渉が難航している補償相手と粘り強く交渉を続けながら、事業計画の見直し等も視野に入れて検討を進める必要がある。				
	今後の事業の方向性(今後の取組み・改善計画等)	小松寺地区は、進捗状況が約94%に達しているが、補償交渉が難航し、事業完了に至らない。引き続き粘り強い交渉を継続していくが、今後の状況に応じ事業期間の延伸も視野に入れながら計画の見直しをする。				

二次評価	判定	B	市が実施(改善が必要)		
	判定理由	一次評価のとおり			